vol.4（2019.10.1）

YUKUTE
NAGATO TOURISM CONVENTION ASSOCIATION

Nanavi Paper

長門市観光コンベンション協会報「ななびペーパー」

俵山の温泉街を浴衣姿で歩くカナダ代表チーム

カナダ代表チームが俵山へ

ラグビーワールドカップ 2019 日本大会に出場するカナダ代表チームの公認キャンプ地、長門市。9 月 12 日（木）から 22 日（日）までの 11 日間、選手の皆さんは俵山多目的交流広場で練習を行ったほか、15 日（日）・20 日（金）には市内で体験ツアーを満喫。青海島クルーズやダイビング、そば打ちや地引網、やきとり職人体験など、長門市ならではの体験を通して、地域の皆さんとの交流を楽しみました。

そば打ちを体験

ながと観光コンシェルジュ 養成講座 開講

ながとを学び、おもてなしを磨く

6月15日(土)、「ながと観光コンシェルジュ養成講座」が開講しました。

本講座は、長門市の知識を身につける「基本コース」とおもてなし力を高める「ホスピタリティコース」の2本立て。観光客の皆さんを、コンシェルジュのようなおもてなしでお出迎えするための力を磨く講座です。

基本コースは「ながと観光文化セミナー」と題され、6～8月の期間に全4日の行程で講義や体験などが行われました。

1日目・2日目 歴史と文化とまち歩き

前半の6月15日(土)・29日(土)は「歴史」がテーマ。大寧寺や長門湯本温泉、萩焼深川窯をはじめ、古代の製塩や山城、向津具の楊貴妃伝説など、各地区に伝わる物語を学びました。

通のまちを実際に歩きながら、古式捕鯨で栄えた当時の生活に思いをはせたり、金子みすゞ記念館の矢崎節夫館長が語る、彼女の感性を育んだ仙崎の風土を学んだりと、さまざまな視点で歴史に触れました。

3日目・4日目 体験と食を満喫

後半となる7月13日(土)・8月17日(土)は「体験」がテーマ。青海島を観光船で一周し、紫津浦で上陸してダイビングを学んだり、仙崎かまぼこやきとり、白オクラのディープな講話を聴きながらの試食会など、五感で魅力を味わう2日間に。

ほかにも、村田清風記念館や香月泰男美術館といった文化施設、レトロな雰囲気が漂う俵山の温泉街をめぐり、最後はこれまでの知識を試す検定試験を実施。受験した34人全員が合格点に達し、ホスピタリティコースへの切符を手にしました。

ながと観光コンシェルジュ認定までの流れ

基本コース

■期間（全4回）
2019年6～8月
■内容
市内各地区をめぐり、歴史や文化を学ぶ体験型講座

ながと観光文化検定

基本コース最終日に実施
合格者のみ次コースを受講可

ホスピタリティコース

■期間（全5回）
2019年12月～2020年1月
■内容
ロールプレイを交えてビジネスマナーやおもてなし、インバウンド対応などを学ぶ講座

▼

ながと観光コンシェルジュ認定

夏の体験観光プログラム

７～８月の２ヶ月間、昨年に続き２回目となる期間限定の体験観光プログラム「ナガトリップ」を開催。あそぶ・たべる・めぐるの３カテゴリーに合計 22 のプランが集い、県内を中心に約 400 人の申し込みがあったほか、期間中はテレビやラジオなどのメディア露出も多くありました。詳細は次号でお届けします。

歌舞伎なりきりツアー

ラグビー周遊マップ

期間限定タクシープラン

ラグビーワールドカップのキャンプ・大会期間の周遊を促進しようと、元乃隅神社や道の駅センザキッチンをめぐる定時タクシープランの運行がスタート。大会の観戦チケットの半券やパスポート提示で特典が受けられる店舗・施設を掲載した「ラグビー周遊マップ」も観光案内所 YUKUTE で配布が行われています。

過去最多の約160人がエントリー

俵山地区で美食を味わうウォーキングイベント「第５回 ONSEN・ガストロノミーウォーキング」が 11 月９日（土）に開催されます。９月中旬には参加者が定員に達し、過去最多の約 160 人の参加が見込まれています。俵山で収穫された野菜や定番の里山そば、おでんのほか、今回はとらふぐや岩ガキなどの海の幸も充実。

前回の様子（2018 年 11 月）

総会風景

インバウンド対策を推進

８月８日（木）、ながと国際観光推進協議会の総会が行われ、市内企業・団体から選出された会員が意見交換を行いました。今年度は、ラグビーワールドカップを契機として、よりインバウンド（外国人観光客）の受入体制を整備することを課題に掲げ、下記の補助金交付事業を行うことが決定しました。

「外国人観光客おもてなし補助金」事業者募集中

ながと国際観光推進協議会では、訪日外国人観光客を受け入れるために必要な、外国語表記のパンフレット作成や翻訳機の整備などの事業にかかる経費の一部を補助します。現在、予算の上限に達するまで事業者を募集中。補助金の交付は協議会での審査を経て決定します。

■補助率　補助対象事業経費の３分の２（上限５万円）

■詳細・申請書　「ななび」から閲覧・ダウンロードできます

ながとブルーオーシャンライド with 秋吉台

臨時列車で帰るトレインコース

俵山エイド（里山ステーション俵山）

絶景と食を楽しむサイクリングイベント

コバルトブルーの日本海や、秋吉台の広大な景色を楽しみながらライドを楽しむサイクリングイベント「ながとブルーオーシャンライド」、4回目となる今年は11月23日(土)の開催が決定。各エイドポイントでは地元の食材を使った料理のおもてなしが待つ、絶景と食を満喫できるイベントです。

約115kmの「サイクリングコース」をメインに、自転車と一緒に電車で帰ることができる「トレインコース」も、ミドル（約83km）・ショート（約51km）の2種類を設定。山から海へと続く絶景を駆け抜け、初心者から経験者まで楽しめるコースとなっています。

今回のエントリー受付は9月末で終了し、昨年の440人を上回り、過去最多となる460人がエントリー済み。観光案内所YUKUTEのクロスバイクや電動アシスト付き自転車をレンタル予定の参加者も見られます。

また現在、大会事務局では、協賛企業やボランティアスタッフを募集中。大会を一緒に盛り上げ、ご支援いただける方はぜひご応募ください。

協賛企業募集

ご協賛いただいた企業は特典として、大会プログラム等へ広告を掲載。また相当金額に応じて、ゼッケンに企業名の印字を行います。

■資金協賛企業
一口 10,000 円より

■物品協賛企業
・エイドステーションで提供するもの
・参加者へのお土産として提供するもの
・スタッフの活動や救護等に必要なもの
・自転車のメンテナンスに必要なもの ほか

ボランティア募集

■活動内容
・エイドポイントでのおもてなし
・参加者受付　・コース誘導　ほか

※その他、応募条件等は
「ななび」に掲載しています

編集後記

今回の表紙は「ナガトリップ」をベースに企画されたカナダ代表の体験ツアーの一コマ。豊富な自然や食をただ味わうだけでなく、事業者の皆さんのご協力で「体験」として満喫できることは、あらためて長門市の強みだと感じました。体験ツアーの模様は選手のインスタグラムでも「#nagatoiscalling」のハッシュタグとともに世界に発信されています（た）

最新情報は「ななび」から
https://nanavi.jp
ながと観光なび ななび

会報紙　Nanavi Paper vol.4　　発行日　2019 年 10 月 1 日
発　行　一般社団法人長門市観光コンベンション協会
〒 759-4106　長門市仙崎 4297-1
道の駅センザキッチン 観光案内所「YUKUTE」内
TEL 0837-27-0074　FAX 0837-27-0079　MAIL info@nanavi.jp